

気候変動シンポジウム

——諸要因の変動——

日時 昭和53年12月7日(木) 9:30~17:00

場所 気象庁講堂

座長 田中正之(東北大理), 嘉納宗靖(気研高物)

第1部(9:30~12:30)

1. 高柳洋吉(東北大理): 過去の気候変動
—主として古生物学の立場から見た古環境とその変動—
2. 桜井邦明(神奈川大工): 太陽放射の変動性
—太陽物理学の立場から見た太陽放射の変動性—
- 3a. 町田 洋(都立大理): 第4紀の火山活動の変動

と気候

3b. 山元龍三郎(京大理): 最近の火山活動の変動と気候

第2部(13:30~15:45)

4. 中島映至(東北大理): 地球軌道要素の変動と気候
—ミランコヴィッチ説とその位置づけ—
5. 川井直人(阪大基礎工): 地磁気の変動と気候
6. 朝倉 正(気象庁長期予報): 最近の気候変動

第3部(16:00~17:00)

総合討論

構造物の耐風性に関する第5回シンポジウムのお知らせ

「構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム」を関係学協会等共催のもとで開催し、国内の研究者ならびに技術者の研鑽と交流および研究情報交換と併せて相互の親睦をはかることになりました。

つきましては、会員各位には下記要領によりふるってご参加下さるようご案内いたします。

共 催：日本学術会議構造研究連絡委員会耐風構造分科会，(社)電気学会，(社)土木学会，(社)日本気象学会，(社)日本建築学会，日本風工学研究会，日本鋼構造協会(幹事学協会)

開催期日 昭和53年12月5日(火)，6日(水)の2日間

会 場 気象庁講堂(東京都千代田区大手町1-3-4，電話 03-212-8341)

参加費 3,500円(論文集代を含む)

定 員 300名

参加申込要領

(1) 申込方法：B5版大の用紙に「構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム参加申込」と明記し，①参加氏名，②勤務先および職名，③連絡先住所，④所属学協名を必ず記載し，参加費を添えて現金書留便でお申し込み下さい。

(2) 参加申込期限：昭和53年11月15日(水)

(3) 申込先：郵便番号100 東京都千代田区丸ノ内3-3-1 新東京ビル 848 日本鋼構造協会内

「構造物の耐風性に関する第5回シンポジウム」係(電話 03-212-0875)

(4) その他：

- a. シンポジウム論文集は11月上旬に刊行の予定です。参加申込者へは、論文集を事前に送付します。
- b. 原則として参加申し込みの取り消しがありましても、参加費の払い戻しはいたしませんのでご了承下さい。
- c. 締切期日前でも定員になり次第、申し込みを締め切りますのでなるべく早目にお申し込み下さい。

懇親会

下記により懇親会を開催いたしますが、本会は異なる分野の方々との親睦、交流をはかり、いっそう親密な研究情報交換等を通じるための場としたたく存じます。シンポジウム参加各位が多数参加されるよう希望いたします。

参加ご希望の方は、シンポジウム参加申し込みと同時に申し込み下さい。

なお、会費は当日会場受付にてお支払い下さい。

a. 日時 昭和53年12月5日(火) 17:30~

b. 会場 気象庁内

c. 会費 1,500円

プログラム (P. 690~P. 692をご覧ください)